

青少年の身近な問題や悩みを描いてきた
青年劇場が新たに「学び」に焦点を当て、
躍動感あふれる舞台をお届けします！

水曜日、

ゆらゆらゆるりん

いずみ凜 Ⅱ 作
藤井ごう Ⅱ 演出

格差や差別が広がり、生きづらさが叫ばれている現代、教育現場でも日本が抱える様々な問題・矛盾が子どもたちの「不自由さ」や「生きづらさ」につながり、不登校、引きこもりなどの増加は止まりません。子どもの学ぶ機会と教育の保障は、子どもたちが幸せな人生を獲得するための基本となる権利です。そんな状況に置かれている子どもたちに何を届けるかを考えたとき、人間が人間らしく生きていくうえで本当に必要な「学び」を改めて考え合うことが大事であるということに立ち返りました。

この作品は、学校の中での友人関係に居心地の悪さを感じている高校生七海が、自主夜間中学校と出会い、そこに集う人たちが抱えてきた歴史や背景を知っていく中で「真の学びとは？」に気付いていく様を描いています。

年齢も国籍も違う人たちが、「生きるために」「自分の過去を取り戻すために」学びに来る自主夜間中学校。学びたい人であればいつでも誰でも受け入れてくれる場所。そこにはゆったりとした空気の中で人と人がつながり、共に学び合って成長していく姿があった…。

いずみ凜×藤井ごう×青年劇場の初コラボが実現！
「本当に学ぶとは？」という壮大なテーマに挑みます！！

ものがたり

高校二年生の七海は最近ちょっと気が重い。そんな夏休み、お母さんに勧められて公民館でやってる“自主夜間中学校”にボランティアで通うことになった。水曜日の夜、そこにやってくるのは、年齢も境遇も様々な人たちだった…。

美術 = 乗客雅弘
照明 = 鷺崎淳一郎
音響効果 = 近藤達史
衣裳 = 宮岡増枝
舞台監督 = 青木幹友
製作 = 北直樹
広瀬公乃

